



【立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会】

日時：平成31年2月21日（木）13：00～17：00
会場：ボルファートとやま 2階真珠の間

【議事次第】

論文発表及び質疑応答（全8編）

特別講演：

「砂防工事における生産性向上と安全確保について」
北陸地方整備局 河川部 地域河川調整官 浅井誠二
審査結果発表 審査委員長：北陸技術事務所長
表彰：工事安全対策協議会長
講評：富山労働基準監督署長

【審査結果】

最優秀賞

石黒建設(株) 梶田 寛樹
「残存型枠組立時における現場無溶接化への取組みについて」

優秀賞

高尾建設(株) 若林 俊克
「サブ谷砂防堰堤補強工事における土石流・出水対策について」
酒井建設(株) 山口 哲央
「砂防堰堤工事における安全対策について」

奨励賞

辻建設(株) 伊東 聡史
「砂防工事における土石流対策及び現場環境整備について」
丸新志鷹建設(株) 嘉藤 拓弥
「H30 湯川第13号砂防堰堤工事における安全管理」
松本建設(株) 酒井 健興
「流路護岸工における安全対策について」
(株)高田組 橋場 洋平
「斜面崩壊箇所と土石流発生について」
富山地鉄建設(株) 五十嵐 剛志
「補線補修工事における気象情報収集・虫対策について」

本発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓として、平成11年度から開催し、今年で20回目を迎えました。これまでの応募論文総数は719編、発表論文は136編となり、安全対策についての創意工夫や安全管理における改善がより図られてきています。

本年は、関係者215名（後援機関等46名、コンサル等45名、工事関係受注者124名）が一堂に会した場において、25編の応募論文から、予備審査において他の工事の参考となるという観点で選定した8編について発表いただき、特に優れた安全施工管理技術について表彰しました。また、特別講演では、北陸地方整備局 浅井地域河川調整官より、砂防工事におけるICT技術の活用や安全管理についての講演がありました。



会場の様子



主催者挨拶
工事安全対策協議会長（立山砂防事務所長）



論文発表状況
（最優秀賞者）



表彰式



特別講演
「砂防工事における生産性向上と安全確保について」



講評
（富山労働基準監督署長）



受賞者・協議会役員との記念撮影